

MORE ZERO(もっとゼロに) MORE BLACK(もっとワイルドに)で進化を遂げる

## コカ・コーラzero コンツアーボトル

- 11月8日(月)北海道 初上陸 -

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:角野中原)は、2007年6月の販売以来、成熟した国内の清涼飲料市場において、プラス成長を続けているコカ・コーラブランド「コカ・コーラ ゼロ」のコンツアーボトル 190ml を11月8日(月)から北海道全域で販売いたします。

「コカ・コーラ ゼロ」は2009年2月に、リニューアルを行い、新たなブランドコンセプトとして「Wild Health」を提案いたしました。これは、「コカ・コーラ」ならではの特別な美味しさを糖分ゼロ・保存料ゼロで楽しめるという、これまで両立できないと思われていた二つの異なる価値を同時に提供する「コカ・コーラ ゼロ」ブランドならではの商品価値に基づくもので、「ワイルドでありながらもヘルシーなライフスタイルを楽しむことを提案する」ブランドとしての思いを表現しています。

2010年は、より一層進化させることで全ての人に愛される NO.1 ブランドを目指して、今後も様々な活動を展開してまいります。

また、コカ・コーラのコンツアーボトルは、2008年5月、文字や図形が付されない容器について立体商標登録を日本として初めて認められ、日本の立体商標制度における画期的な一歩を刻みました。

コカ・コーラのコンツアーボトルは、1916年に米国で生み出されたものですが、当時のデザイン開発にあたっては、「暗闇で触ったときにもそれがコカ・コーラのボトルとわかるもの」という条件が挙げられました。1956年に日本でも販売されて以来、コンツアーボトル入りコカ・コーラは継続して販売されており、コカ・コーラと言えば、「あの特別な形のくびれたボトル」と思い出すほど、その容器はシンボルになっています。

なお、リターナル壺は検品、洗浄するだけで再利用(リユース)が可能なため、いっそう省エネとゴミの減量化に貢献します。そして、その繰り返し利用回数が多く、回収率が高いほど、CO<sub>2</sub>の排出削減効果は高くなります。

【製品概要】

- ・ 製品名 : コカ・コーラ ゼロ
- ・ 品名 : 炭酸飲料
- ・ 原材料 : カラメル色素、酸味料、甘味料(アスパルテーム・L-フェニルアラニン化合物、アセスルファム K、スクラロース)、香料、カフェイン
- ・ カロリー : 0kcal/100ml
- ・ 発売日 : 2010年11月8日(月)
- ・ 販売チャネル : 業務酒販店/飲食店/ホテル中心
- ・ 販売地域 : 北海道



「コカ・コーラ ゼロ」コンツアーボトル 190ml  
メーカー希望小売価格:90円(税抜き)

---

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課

TEL. 011 - 888 - 2091 FAX. 011 - 884 - 3832